

第四十九回愛知学院大学

モーニングセミナー

出念いは

くまの宝

愛知尼僧堂

堂長 青山 俊董

2010年4月13日

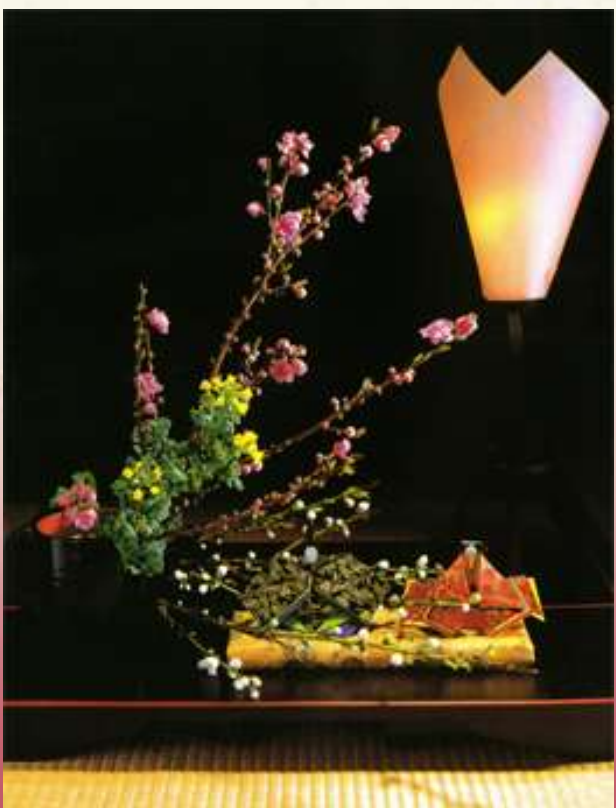
下農は草をつくり
中農は作物をつくり
上農は土をつくる

教育の畑の

土づくりは親づくり

東井義雄先生





人生は師を求めその旅
道を禪ゆ

「正師を得ざるは
学ばざるに
しからず」



欠点が気になさうも付
駄目ですぬ

欠点が長所に

見えろくなければ。

京都大学元総長

平沢興光



病によつて道心は
おろろり候
日蓮上人

過ぎ去れぬを追うともなわれ
未だ来たしふるを思ふことなわれ
過去、そはすむに捨てられたり
未来、そは未だ来たらしふるなり
今日もまたなすんきこもを

熱心になせ

誰か明日死のあゝとを

知らんや

中部 經典





村の中へ

森の中へ

はた海に

はた陸へ

心あふまの

ほろりともよるんを

かすてみな

あまなり

法句経

幽室の三つの子

あどろ髪まうらうら

長くちりそ

しすんでしもうたこと

くよくしりうまひもちまひ

2、兩年を前へ出せ

—まの末なれ末末

とりしりし 昔常

3、足がな

—心が過あへ末末つとど

今ここが古留守にた

り





失敗が人間を駄目に
するものはなく
失敗に気づかぬ心が
人間を駄目にする



投げられた
ところを起さる
小法師かな



松影の暗きは
月の光なり



茅をつかみそとぬれば

その年をと傷つけた如く

あやまらる求道は

その身を破滅に導く

法句経